

8810

七月廿四日

第七號

見字者ナ



極秘

關參教第六三二號

關東軍特別演習見學ニ關スル

昭和十六年六月二十日

關東軍參謀長 吉本

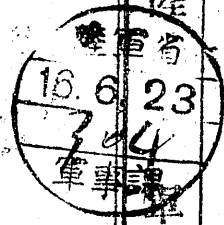
陸軍省副官 川原直一 殿

別冊ノ如ク首題ノ演習ヲ實施セララル、ニ付左記ニ基キ見學者ヲ通
廉相成度

左記

- 一 到着日時場所 七月二十五日夕迄ニ牡丹江集合
- 二 六月末日迄ニ見學者官氏名ヲ當軍ニ通報セラレ度

九四九

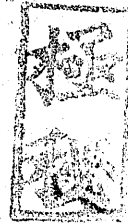


(大連高木納)

0189

關東軍特別演習規定

昭和十六年六月



演習統監部

0610

關參教第三五〇號ニ基ク關東軍特別演習實施ニ關シ本冊ノ如ク規定ス

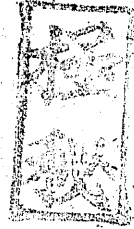
昭和十六年六月十日

演習統監

陸軍中將 河邊 正三

1610

昭和十六年六月



關東軍特別演習規定

演習統監部

關參教第三五〇號ニ基ク關東軍特別演習實施ニ關シ本冊ノ如ク規定ス

昭和十六年六月十日

演習統監

陸軍中將 河邊正三

關東軍特別演習規定

第一 目的

一、主トシテ稍々堅固ナル「ソ」軍野戰陣地ニ對スル攻撃ヲ行ヒ關東軍ノ當面スベキ近代戰ノ實相ヲ現示シ以テ教育練成ノ資ヲラシムルニ在リ 尙併セテ我が防禦戰鬪方式ノ一部ヲ演練ス

第二 演習地區、演習區分同課目日程

一、演習地區ハ牡丹江北演習場トス

二、演習區分及同課目左ノ如シ

第一次演習（攻撃）

（一）攻撃準備時ニ各兵情報收集ノ要領

（二）陣地攻撃ニ於ケル統合戰力發揮ノ要領
特ニ諸兵種ノ組織的戰力ニ依ル縱深制壓ノ要領

（三）大規模ナル空地協同ノ要領

本演習間突撃兵器並ニ主要近接戰鬪資材ヲ供覽ス

第二次演習（攻撃）

- （一）榴彈、特種彈、實爆等ノ使用ニ依ル統合戦力發揮ノ實況
- （二）輕破壊筒、爆藥等ヲ以テスル各種障礙物ノ破壊（實爆）
- （三）陣内戦ノ一時機ニ於ケル諸兵連合戦闘（實射、實爆）

第三次演習（防禦）

- （一）火力急襲ノ實況（實射）
- （二）對戰車戦闘

四、演習日程左表ノ如シ

七							月	日	區	分	摘	要
二十三日	二十四日	二十五日	二十二日	二十一日	二十日	十九日	十八日	十七日	十六日	集	合	演習上並ニ輸送ノ關係ニ依リ十六日以前ニ集合セシムルコトアリ
休	補	演	練	訓	備	準	演	習	準	備	合	
日	備	習	第三次演習	第二次演習	第一次演習							
	ヲ實施スルモノトス	準備訓練ノ結果ニ基ク補備訓練及所要ノ演習準備			本演習ノ場合ニ同ジ 但シ第三次演習ノ爲ノ障地ノ補修ハ二十一日夕 實施スルモノトス							

月	
二十六日	本
二十七日	第一次演習
二十八日	第二次演習
<p>攻撃準備</p> <ul style="list-style-type: none"> (一) 諸兵情報収集、要領 (二) 諸兵種間、協定及命令下達 (三) 突撃兵器並主要近接戦闘資材供覧 	<p>攻撃準備射撃</p> <ul style="list-style-type: none"> (一) 攻撃準備射撃 (二) 制空 (三) 突撃支援射撃(爆撃) (四) 突撃及陣内戦 (五) 直協機ニ依ル空地協同
<p>實射 實爆</p> <ul style="list-style-type: none"> (一) 攻撃準備射撃ノ一部及突撃支援射撃並ニ爆撃ノ效果並ニ實況觀察(榴彈、特種彈、實爆彈使用) (二) 輕破壊筒爆藥等ヲ以テスル各種障礙物ノ破壊(實爆) (三) 陣内戦ノ一時機ニ於ケル諸兵連合戦闘(實射實爆) 	

考 備	二十九日	懇談會	一、見學者及統監部職員出席シ意見ヲ交換ス 二、部隊ハ第三次演習ノ爲陣地補修ヲ實施ス
	三十日	第三次演習	
	三十一日	豫備	防禦 一、火力急襲ノ效果及實況觀察 二、對彈直戰闘
解散ハ第一次演習終了後ヨリ逐次トシ之ガ細部ハ別ニ示ス			

第三 統監部及演習參加部隊

五 統監部ノ編成附表第一第二ノ如シ

演習參加部隊ノ編成要領別冊ノ如シ

演習參加部隊ハ六月末日迄ニ陸軍演習令附表第一ニ準ジ編成表ヲ第

三軍司令部ニ提出スルモノトス

第四 服装、馬装及標識

六 演習部隊ノ服装及馬装ハ軍装トシ其ノ細部ハ各兵隊長ノ規定ニ據ル
 七 統監部職員以下ノ服装及馬装ハ前項ニ準ズルモ鐵帽及偽裝網ヲ除ク
 又下士官兵ハ銃及彈藥盒ヲ更ニ勤務中ハ背囊ヲ除ク

八 統監部職員（衛生部員ヲ除ク）及同附屬並ニ統監部部隊ハ白色腕章
 ヲ戰況現示隊ハ同腕章ヲ兩腕ニ衛生部員ハ赤十字腕章ヲ附スルモノ
 トス

九 統監部職員用ノ標識ハ統監部ニ於テ準備交付ス

其ノ他ハ差出部隊ニ於テ準備スルモノトス

第五 集合解散及鐵道輸送

六 統監部及演習部隊ハ七月十六日牡丹江北演習場ニ集合スルモノトス
 演習上速カニ集合ヲ要スルモノ並ニ集合ノ鐵道輸送ニ關シテハ別ニ
 指示ス

七 演習參加部隊（統監部部隊ヲ含ム）ニ在リテハ集合解散ノ鐵道輸送

ノ爲輸送請求ヲ六月十五日迄ニ第三軍司令部ニ提出スルモノトス
 其北演習場ト牡丹江間ノ行動ハ各部隊共行軍トシ其已ムヲ得ザルモノ
 ハ統監部ニ於テ自動車輸送ヲ行フ之ガ爲ノ輸送請求ハ六月末日迄ニ
 第三軍司令部ニ提出スルモノトス

其

第六 演習用材料

其本演習ニ要スル彈藥及戰況現示材料、築城材料ハ統監部ニ於テ準備
 ス
 其燃料ハ演習場集合迄ハ豫メ所要量ニ關シ統監ノ認可ヲ受ケ各部隊ニ
 於テ立替使用シ之ヲ統監部ニ請求スルモノトス演習間ノ所要量ハ現
 場ニ於テ補給ス又演習準備ノ爲ノ材料輸送等ニ要スル燃料ハ逐次交
 付ス

其演習用地圖（五十万分ノ一）三姓、牡丹江十万分ノ一、構道河子、寧
 安、佛塔密、牡丹江一ヲ各部隊又ハ各人毎ニ携行スルモノトス

第七 雜 則

夫陣地ノ構築ハ主トシテ牡丹江駐屯部隊ノ擔任トシ其ノ細部ハ別ニ指

示ス

右本演習ニ要スル經費ハ別途命達セラル

大統監部並ニ演習参加部隊ハ演習地附近ニ露營スルモノトス

大見學者ノ宿營ハ主トシテ露營トシ統監部ニ於テ準備ス

大統監部職員以下ノ集合ニ要スル經費ハ差出部隊ニ於テ立替支給シ演

習終了後速カニ旅費ハ當該部隊ノ負擔トス

大見學ニ要スル旅費ハ當該部隊ノ負擔トス

大行李被服ノ携行基準左ノ如シ

野外炊事用具

各部隊毎ニ自隊所要ノ分

給搬水用具

公用行李 必要ノ最少限

將校行李 一般ニ一名ニ付一個以内

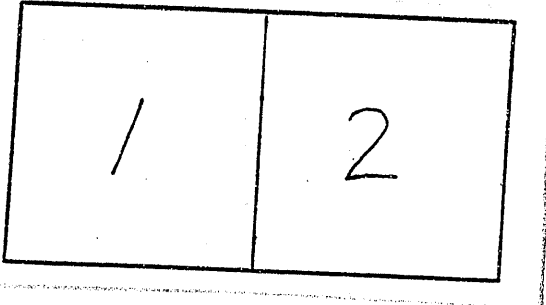

毛布 各人三枚宛

大演習場ニ露營スベキ統監部及部隊並ニ見學者等ノ糧秣ハ演習場到着

日ノ夕食(一飼)ヨリ解散ノ爲演習場出發ノ日ノ夕食(一飼)迄統監部ニ於テ準備ス

雷經理宿營給養ノ細部ニ關シテハ別ニ指示セシム

分割撮影ターゲット

分割した部分の撮影順序	
分割撮影した理由	A3判以上のため
<p>上記のとおり分割撮影したことを証明する</p> <p>8 年 12 月 2 日</p> <p>主務者又は 撮影立会者 坂根嘉和 </p>	

官

防禦軍

攻撃軍ニ準ズ

全般

長八五六 田中中佐
ケ 高橋大尉

全般ノ統制業務

庶務掛

八五六 升久少佐
八五六 山口大尉
八五六 野田中尉
三五一 將校一名

八五六 下士官一名
主計下士官一名
三五一 下士官一名
兵 二〇五

一、庶務
二、演習参加人馬及見學者調査通報
三、給水準備及道路補修
四、統監部及見學者ノ給養並ニ露營設備

輸送掛

三五五 師富少佐
ケ 中野少佐
ケ 山口大尉

八五六 下士官二名
五一九 下士官二名

一、輸送請求ニ關スル業務(鐵道、自動車等)
二、自動車輸送計畫

築城掛

ケ 古賀少佐
ケ 蒲地中尉

陣地構築指導

演習材料掛

ケ 福武大尉
ケ 新居中尉

八五六 主計下士官一名
ケ下士官一名

演習材料準備
(兵器及糧秣ヲ除ク)

兵器班

八五六 川村中尉
八五六 飯田中尉

八五六 下士官二名

一、兵器彈藥燃料ノ交付計畫

經理班

八五六 三浦中佐
八五六 梶山大尉

八五六 主計下士官三名

一、經理業務
二、統監部見學者参加部隊ノ糧秣交付
三、物資調辨

救護班

八五六 久家中佐
八五六 光明大尉
六六四 將校一名
八五六 林少佐
九九〇 將校二名

八五六 衛生下士官一名
六六四 衛生下士官二名
八五六 獸醫務下士官一名
九九〇 下士官一名
獸醫務下士官三名
兵 二〇
(内陸上兵 五)

一、演習場ニ於ケル人馬救護業務
二、後送業務

見學者掛

八五六 原田少佐
八五六 中島少佐
ケ 福武大尉
八五六 高橋榮大尉
ケ 野田中尉
三五一 將校二名

八五六 下士官四名
三五一 下士官二名
兵 二〇

一、見學者案内
二、休憩設備及接待
三、宿舍及辨當準備

自動車掛

ケ 師富少佐
八五六 小川大尉
七三〇 尉官一名

八五六 下士官一名
七三〇 下士官三名

一、自動車ノ準備
二、運行ノ統制

乗馬掛

ケ 小川大尉
四六二 尉官一名

八五六 下士官一名
四六二 下士官五名
馬 七五
馬 六五

乗馬ノ準備配當

備考
一、下士官ハ尉官若クハ雇員ヲ以テ代フルコトヲ得
二、各掛ニ於テ業務ノ關係ニ依リ人員ノ増加ヲ必要トスルトキハ管理部長ニ連絡シ八五六部隊ノ人員ニ限リ之ヲ使用スルコトヲ得
三、所要ノ資材ハ別ニ示ス
四、本表ハ時宜ニ依リ變更スルコトアリ
五、本表ノ外技本ヨリ下士官三雇員一關東軍技術部ヨリ技手一参加ス

區分		長		將		校		下士官		兵(馬匹)		摘		要		編成擔任部隊	
統監部	給水隊	池井中佐	六四三部隊ニ於テ編成	現示班	砲	約五	砲	約五	約五〇	所置資材ハ統監部ニ於テ準備	成ルベク多クノ兵力ヲ差出スモノトス	同	右	同	シ	三五一部隊	
統監部	輸送隊	田邊大佐	五一九部隊ニ於テ編成	機關銃	二	約	約	約	約	服裝馬裝等ハ演習參加部隊ニ同シ	同	同	同	同	同	同	
統監部	四五〇部隊	平野中佐	四五〇部隊ニ於テ編成	步兵	八	約	約	約	約	電話所 約十箇 電信所 約三箇 ニ應ズル器材	約四十軒ノ線路ヲ構成スルニ要スル器材	同	同	同	同	同	
統監部	一五五部隊	袖山中佐	一五五部隊ニ於テ編成	通信	一	約	約	約	約	約四十軒ノ線路ヲ構成スルニ要スル器材	同	同	同	同	同	同	
統監部	二六一部隊	武藤大佐	二六一部隊ニ於テ編成	小隊	一	約	約	約	約	電話所 約十箇 電信所 約三箇 ニ應ズル器材	約四十軒ノ線路ヲ構成スルニ要スル器材	同	同	同	同	同	

關東軍特別演習統監部編成表

其ノ二

0205



關東軍特別演習規定別冊

關東軍特別演習參加部隊編成要領

演習統監部
昭和十六年六月十日

總 則

- 一 第一次演習ニ於ケル參加部隊ノ編成ハ本要領ニ據ルモノトス
- 二 第二次演習ニアリテハ第一次演習攻撃軍部隊ノ大部ヲ第三次演習ニアリテハ第一次演習攻撃軍部隊中歩兵一大隊ヲ基幹トスル兵力ヲ參加セシムルモノトシ其細部ハ別ニ定ム
- 三 第一次演習參加部隊編成要領（攻撃軍）
- 一 演習參加攻撃軍部隊ノ兵力、編成擔任別表第一ノ如シ
- 二 演習參加部隊ノ編制ハ昭和十六年度動員ノ編制ニ準ジ且以下各項ニ據ルモノトシ又細部ニ關シテハ勉メテ各兵操典ノ設想セル編制ニ準ズルモノトス
- 三 歩兵中隊ハ機關銃一小隊（二挺）自動砲一小隊（二門）ヲ有スルモノトス又擲彈分隊ハ重擲彈筒四筒トシ第四中隊及聯隊編成外ノ大隊ハ自動砲ヲ缺クモノトス
- 四 機關銃中隊ハ二小隊（小隊ハ二分隊）彈藥小隊ニ區分ス

五歩兵大隊ハ速射砲一中隊（四門）ヲ有スルモノトス但シ聯隊ノ編成外ノ大隊ハ之ヲ缺クモノトス

六歩兵聯隊ノ歩兵砲大隊ハ二中隊（中隊ハ四一式山砲四門）トス

七歩兵部隊ノ彈藥小（分）隊ハ勉メテ之ヲ充足スルモノトシ編制ハ勤員年令附録附表第八其ノ一ヲ適用スルモノトス聯（大）隊彈藥班ハ之ヲ缺クモノトス

八砲兵部隊ハ中隊段列ヲ努メテ充足スルモノトシ聯（大）隊段列ハ之ヲ缺クモノトス

九通信隊ハ有線二小隊（各小隊四分隊）無線一小隊（五分隊）トス

七制毒隊ハ除毒小隊及段列ノ各一部ヲ缺クモノトス

十一戰車團ノ編制ハ車輛整備ノ狀況ニ依リ主トシテ段列ニ於テ車輛ヲ缺クコトヲ得

十二砲兵情報聯隊ハ適宜一部ヲ缺クコトヲ得

十三諸隊ノ行李ハ之ヲ缺キ沸水車其ノ他必要最小限ノモノノミヲ携行ス

ルモノトス

十四戰團一中隊ハ概ネ九機輕爆一中隊ハ概ネ六機トス

第二 第一次演習參加部隊編成要領（防禦軍）

一 演習參加防禦部隊ノ兵力、編成擔任別表第二ノ如シ

二 演習參加部隊ノ編制ハ「ソ」軍常識ニ示ス「ソ」軍ノ編制ニ準ジ

且左記各項ニ據ルモノトス

三 狙撃中隊ハ機關銃一小隊（二挺）自動砲一小隊（二門）ヲ有スル

モノトス又一一般分隊ハ擲彈筒一ヲ有シ擲彈分隊ハ重擲三箇トス

四 機關銃中隊ハ三小隊（小隊ハ四分隊）ト彈藥小隊ヲ有スルモノト

ス

五 狙撃大隊ハ狙撃三中隊編制トシ別ニ機關銃一中隊重火器一中隊（速

射砲一小隊、大隊砲一小隊（九七式歩兵砲）ヲ有スルモノトス

六 狙撃隊ハ聯隊砲一中隊（三小隊六門）速射砲一中隊（三小隊六

門）迫撃砲一中隊（九七式歩兵砲六門）ヲ有スルモノトス

- 七砲兵部隊ノ編制ハ努メテ中隊段列ヲ充足スルモノトシ聯（大）隊
段列ハ之ヲ缺クモノトス
- 八高射砲中隊ハ三小隊トス
- 九工兵中隊ハ三小隊トス
- 十通信隊ハ有線一小隊（四分隊）無線一小隊（四分隊）ヲ編成スル
モノトス
- 十一諸隊ノ行李ハ之ヲ缺キ沸水車其ノ他必要最小限ノモノノミヲ携行ス
ルモノトス
- 十二前衛戰車大隊ハ輕戰車二中隊ヲ以テ三中隊ニ編成シ戰況ヲ現示ス
ルモノトス
- 十三戰車大隊ハ戰車裝甲車各一中隊ヲ以テ三中隊ヲ編成シ戰況ヲ現
示スルモノトス
- 十四防禦軍ノ戰車ハ實數ノ概ネ二倍ヲ飛行機ハ實數ノ概ネ三倍ヲ有ス
ルモノトシ設想ス

關東軍特別演習規定

第一 目的

一、主トシテ稍々堅固ナル「ソ」軍野戰陣地ニ對スル攻撃ヲ行ヒ關東軍ノ當面スベキ近代戰ノ實相ヲ現示シ以テ教育練成ノ資ヲラシムルニ在リ 尙併セテ我方防禦戰鬪方式ノ一部ヲ演練ス

第二 演習地區、演習區分同課目日程

ニ、演習地區ハ牡丹江北演習場トス

三、演習區分及同課目左ノ如シ

第一次演習（攻撃）

(一) 攻撃準備特ニ各兵情報收集ノ要領

(二) 陣地攻撃ニ於ケル統合戰力發揮ノ要領特ニ諸兵種ノ組織的戰力ニ依ル縱深制壓ノ要領

(三) 大規模ナル空地協同ノ要領

本演習間突擊兵器並ニ主要近接戰鬪資材ヲ供覽ス

第二次演習（攻撃）

- （一）榴彈、特種彈、實爆等ノ使用ニ依ル統合戦力發揮ノ實況
- （二）輕破壊筒、爆藥等ヲ以テスル各種障礙物ノ破壊（實爆）
- （三）陣内戦、一時機ニ於ケル諸兵連合戦團（實射、實爆）

第三次演習（防禦）

- （一）火力急襲ノ實況（實射）
- （二）對戦車戦團

演習日程左表ノ如シ

月	
二十六日	本
二十七日	
二十八日	演
第一次演習	
第二次演習	
<p>攻 撃 實 施</p> <p>(一) 攻 撃 準 備 射 撃</p> <p>(二) 制 空</p> <p>(三) 突 撃 支 援 射 撃 (爆) 撃</p> <p>(四) 突 撃 及 陣 内 戦</p> <p>(五) 直 接 協 機 = 依 る 空 地 協 同</p>	<p>攻 撃 準 備</p> <p>(一) 諸 兵 情 報 收 集、要 領</p> <p>(二) 諸 兵 種 間、協 定 及 命 令 下 達</p> <p>(三) 突 撃 兵 器 並 主 要 近 接 戦 闘 資 材 供 覧</p>
<p>實 射 實 爆</p> <p>(一) 攻 撃 準 備 射 撃、一 部 及 突 撃 支 援 射 撃 並 = 爆 撃、 效 果 並 = 實 況 観 察 (榴 弾 特 種 彈、實 爆 彈 使 用)</p> <p>(二) 輕 破 壞 筒 爆 藥 等、以 テ ス ル 各 種 障 碍 物、破 壞 (實 爆)</p> <p>(三) 陣 内 戦、一 時 機 = 於 ケ ル 諸 兵 連 合 戦 闘 (實 射 實 爆)</p>	

考 備	二十九日	懇談會	一、見學者及統監部職員出席シ意見ヲ交換ス 二、部隊ハ第三次演習ノ爲陣地補修ヲ實施ス
	三十日	第三次演習	防 禦 一、火力急襲ノ效果及實況觀察 二、對彈車戰鬥
	三十一日	豫 備	
解散ハ第一次演習終了後ヨリ逐次トシ之ガ細部ハ別ニ示ス			

第三 統監部及演習參加部隊

五 統監部ノ編成附表第一第二ノ如シ

演習參加部隊ノ編成要領別冊ノ如シ

演習參加部隊ハ六月末日迄ニ陸軍演習令附表第一ニ準ジ編成表ヲ第

三軍司令部ニ提出スルモノトス

第四 服裝、馬裝及標識

六 演習部隊ノ服裝及馬裝ハ軍裝トシ其ノ細部ハ各兵隊長ノ規定ニ據ル
 七 統監部職員以下ノ服裝及馬裝ハ前項ニ準ズルモ鐵帽及偽裝網ヲ除ク
 又下士官兵ハ銃及彈藥盒ヲ更ニ勤務中ハ背囊ヲ除ク

八 統監部職員（衛生部員ヲ除ク）及同附屬並ニ統監部部隊ハ白色腕章
 ヲ戰況現示隊ハ同腕章ヲ兩腕ニ衛生部員ハ赤十字腕章ヲ附スルモノ
 トス

九 統監部職員用ノ標識ハ統監部ニ於テ準備交付ス

其ノ他ハ差出部隊ニ於テ準備スルモノトス

第五 集合解散及鐵道輸送

六 統監部及演習部隊ハ七月十六日牡丹江北演習場ニ集合スルモノトス
 演習上速カニ集合ヲ要スルモノ並ニ集合ノ鐵道輸送ニ關シテハ別ニ
 指示ス

六 演習參加部隊（統監部部隊ヲ含ム）ニ在リテハ集合解散ノ鐵道輸送

ノ爲輸送請求ヲ六月十五日迄ニ第三軍司令部ニ提出スルモノトス
 去北演習場ト牡丹江間ノ行動ハ各部隊共行軍トシ萬已ムヲ得ザルモノ
 ハ統監部ニ於テ自動車輸送ヲ行フ之ガ爲ノ輸送請求ハ六月末日迄ニ
 第三軍司令部ニ提出スルモノトス

三、第六 演習用材料

去本演習ニ要スル彈藥及戰況現示材料、築城材料ハ統監部ニ於テ準備
 ス
 去燃料ハ演習場集合迄ハ豫メ所要量ニ關シ統監部ノ認可ヲ受ケ各部隊ニ
 於テ立替使用シ之ヲ統監部ニ請求スルモノトス演習間ノ所要量ハ現
 場ニ於テ補給ス又演習準備ノ爲ノ材料輸送等ニ要スル燃料ハ逐次交
 付ス

去演習用地圖（五十万分ノ一、三姓、牡丹江十万分ノ一、橫道河子、寧
 安、佛塔密、牡丹江）ヲ各部隊又ハ各人毎ニ携行スルモノトス

第七 雜 則

去陣地ノ構築ハ主トシテ牡丹江駐屯部隊ノ擔任トシ其ノ細部ハ別ニ指

示ス

右本演習ニ要スル經費ハ別途命達セラル

大統監部竝ニ演習參加部隊ハ演習地附近ニ露營スルモノトス

大見學者ノ宿營ハ主トシテ露營トシ統監部ニ於テ準備ス

大統監部職員以下ノ集合ニ要スル經費ハ差出部隊ニ於テ立替支給シ演

習終了後速カニ旅費ハ當該部隊ノ負擔トス

大見學ニ要スル旅費ハ當該部隊ノ負擔トス

大行李被服ノ携行基準左ノ如シ

野外炊事用具

各部隊毎ニ自隊所要ノ分

給搬水用具

公用行李 必要ノ最少限

將校行李 一般ニ一名ニ付一個以内

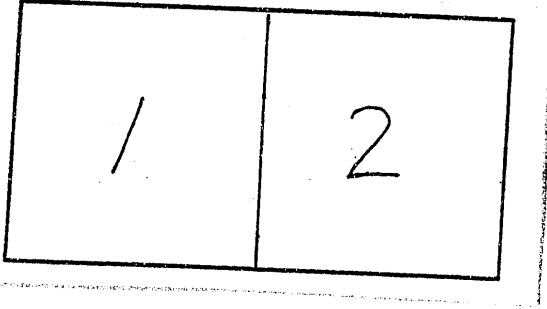

毛布 各人三枚宛

大演習場ニ露營スベキ統監部及部隊竝ニ見學者等ノ糧秣ハ演習場到着

日ノ夕食（飼）ヨリ解散ノ爲演習場出發ノ日ノ夕食（飼）迄統監部ニ於テ準備ス

副經理宿營給養ノ細部ニ關シテハ別ニ指示セシム

分割撮影ターゲット

分割した 部分の撮 影 順 序	
分割撮影 した 理 由	A 3判以上のため
<p>上記のとおり分割撮影したことを 証明する</p> <p>8 年 12 月 2 日</p> <p>主務者又は 撮影立会者 坂根嘉和 </p>	

0224

軍事機密

關東軍特別演習規定別冊

關東軍特別演習參加部隊編成要領

演習統監部
昭和十六年六月十日

總 則

一、第一次演習ニ於ケル參加部隊ノ編成ハ本要領ニ據ルモノトス

二、第二次演習ニアリテハ第一次演習攻撃軍部隊ノ大部ヲ第三次演習

ニアリテハ第一次演習攻撃軍部隊中歩兵一大隊ヲ基幹トスル兵力

ヲ參加セシムルモノトシ其細部ハ別ニ定ム

第一 第一次演習參加部隊編成要領（攻撃軍）

一、演習參加攻撃軍部隊ノ兵力、編成擔任別表第一ノ如シ

二、演習參加部隊ノ編制ハ昭和十六年度動員ノ編制ニ準ジ且以下各項

ニ據ルモノトシ又細部ニ關シテハ勉メテ各兵操典ノ設想セル編制

ニ準スルモノトス

三、歩兵中隊ハ機關銃一小隊（二挺）自動砲一小隊（二門）ヲ有スル

モノトス又擲彈分隊ハ重擲彈筒四筒トシ銃四中隊及聯隊編成外ノ

大隊ハ自動砲ヲ缺クモノトス

四、機關銃中隊ハ二小隊（小隊ハ二分隊）彈藥小隊ニ區分ス

五歩兵大隊ハ速射砲一中隊（四門）ヲ有スルモノトス但シ聯隊ノ編成外ノ大隊ハ之ヲ缺クモノトス

六歩兵聯隊ノ歩兵砲大隊ハ二中隊（中隊ハ四一式山砲四門）トス

七歩兵部隊ノ彈藥小（分）隊ハ勉メテ之ヲ充足スルモノトシ編制ハ動員年令附錄附表第八其ノ一ヲ適用スルモノトス聯（大）隊彈藥班ハ之ヲ缺クモノトス

八砲兵部隊ハ中隊段列ヲ努メテ充足スルモノトシ聯（大）隊段列ハ之ヲ缺クモノトス

九通信隊ハ有線二小隊（各小隊四分隊）無線一小隊（五分隊）トス

七制毒隊ハ除毒小隊及段列ノ各一部ヲ缺クモノトス

十六戰車團ノ編制ハ車輛整備ノ狀況ニ依リ主トシテ段列ニ於テ車輛ヲ缺クコトヲ得

十二砲兵情報聯隊ハ適宜一部ヲ缺クコトヲ得

十三諸隊ノ行李ハ之ヲ缺キ沸水車其ノ他必要最小限ノモノノミ携行ス

ルモノトス

十四戰團一中隊ハ概ネ九機輕爆一中隊ハ概ネ六機トス

第二 第一次演習參加部隊編成要領（防禦軍）

一、演習參加防禦部隊ノ兵力、編成擔任別表第二ノ如シ

二、演習參加部隊ノ編制ハ「ソ」軍常識ニ示ス「ソ」軍ノ編制ニ準ビ

且左記各項ニ據ルモノトス

三、狙撃中隊ハ機關銃一小隊（二挺）自動砲一小隊（二門）ヲ有スル

モノトス又一般分隊ハ擲彈筒一ヲ有シ擲彈分隊ハ重擲三節トス

四、機關銃中隊ハ三小隊（小隊ハ四分隊）ト彈藥小隊ヲ有スルモノト

ス

五、狙撃大隊ハ狙撃三中隊編制トシ別ニ機關銃一中隊重火器一中隊（速

射砲一小隊、大隊砲一小隊（九七式歩兵砲）一ヲ有スルモノトス

六、狙撃聯隊ハ聯隊砲一中隊（三小隊六門）速射砲一中隊（三小隊六

門）迫撃砲一中隊（九七式歩兵砲六門）ヲ有スルモノトス

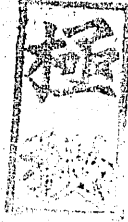
- 七、砲兵部隊ノ編制ハ勢ノテ中隊段列ヲ充足スルモノトシ聯（大）
 段列ハ之ヲ缺クモノトス
- 八、高射砲中隊ハ三小隊トス
- 九、工兵中隊ハ三小隊トス
- 十、通信隊ハ有線一小隊（四分隊）無線一小隊（四分隊）ヲ編成スル
 モノトス
- 十一、諸隊ノ行李ハ之ヲ缺キ沸水車其ノ他必要最小限ノモノノミ携行ス
 ルモノトス
- 十二、師團戰車大隊ハ輕戰車二中隊ヲ以テ三中隊ヲ編成シ戰況ヲ現示ス
 ルモノトス
- 十三、戰車大隊ハ戰車裝甲車各一中隊ヲ以テ三中隊ヲ編成シ戰況ヲ現
 示スルモノトス
- 十四、防禦軍ノ戰車ハ實數ノ概々二倍ヲ飛行機ハ實數ノ概々三倍ヲ有ス
 ルモノトシ設想ス

防禦軍部隊編成擔任區分表

飛行團		戰車大隊	第一師團							防禦部隊司令部	編成部隊	擔任官	編成兵力	差出部隊	
輕	戰		運輸大隊ノ一部	工兵大隊ノ一中隊	高射砲中隊	十五榴砲隊ノ一大隊	輕砲聯隊	師團戰車大隊	狙撃聯隊						
航空兵團司令部	第二戰車團長	第八師團長	第十二師團長	第三高射砲隊長	第十二師團長	第八師團長	第八師團長	第八師團長	第八師團長	第八師團長	第八師團長	第八師團長	第八師團長	第八師團長	第八師團長
戰車一中隊	裝甲車中隊(半部缺)	裝甲車中隊(半部缺)	通信隊一隊	甲一中隊	甲一中隊(六門)	十五榴一大隊	野砲一聯隊(三大隊)	輕戰車一中隊	本部	輕戰車一中隊	本部	步兵團司令部二連ス	一聯隊 迫撃砲一中隊 大隊步兵砲 三小隊	第九師團	第八師團
航空兵團	第十二師團	第八師團	第二戰車團	第八師團	第三高射砲隊	第十二師團	第十二師團	第十二師團	第八師團	第八師團	第八師團	第八師團	第八師團	第八師團	第八師團

0231

昭和十六年六月



關東軍特別演習規定

演習統監部

關參教第三五〇號ニ基ク關東軍特別演習實施ニ關シ本冊ノ如ク規定ス

昭和十六年六月十日

演習統監

陸軍中將 河邊 正三

0232

關東軍特別演習規定

第一 目的

一、主トシテ稍々堅固ナル「ソ」軍野戰陣地ニ對スル攻撃ヲ行ヒ關東軍ノ當面スベキ近代戰ノ實相ヲ現示シ以テ教育練成ノ資タラシムルニ在リ 尙併セテ我が防禦戰鬪方式ノ一部ヲ演練ス

第二 演習地區、演習區分同課目日程

一、演習地區ハ牡丹江北演習場トス

二、演習區分及同課目左ノ如シ

第一次演習（攻撃）

(一) 攻撃準備特ニ各兵情報收集ノ要領

(二) 陣地攻撃ニ於ケル統合戰力發揮ノ要領特ニ諸兵種ノ組織的戰力ニ依ル縱深制壓ノ要領

(三) 大規模ナル空地協同ノ要領

本演習間突擊兵器並ニ主要近接戰鬪資材ヲ供覽ス

第二次演習（攻撃）

- （一）榴彈、特種彈、實爆等ノ使用ニ依ル統合戦力發揮ノ實況
- （二）輕破壊筒、爆藥等ヲ以テスル各種障碍物ノ破壊（實爆）
- （三）陣内戦ノ一時機ニ於ケル諸兵連合戦闘（實射、實爆）

第三次演習（防禦）

- （一）火力急襲ノ實況（實射）

（二）對戦車戦闘

四 演習日程左表ノ如シ

月	
二十六日	二十七日
本	演
第一次演習	
第二次演習	
<p>攻撃準備</p> <p>(一) 諸兵情報収集ノ要領</p> <p>(二) 諸兵種間ノ協定及命令下達</p> <p>ニ突撃兵器並ニ要近接戦闘資材供覧</p>	<p>攻撃實施</p> <p>(一) 攻撃準備射撃</p> <p>(二) 制空</p> <p>(三) 突撃支援射撃(爆)撃</p> <p>(四) 突撃及陣内戦</p> <p>(五) 直協機ニ依ル空地協同</p> <p>實射實爆</p> <p>(一) 攻撃準備射撃ノ一部及突撃支援射撃並ニ爆撃ノ效果並ニ實況觀察(榴彈特種彈、實爆彈使用)</p> <p>(二) 輕破壊筒爆藥等ヲ以テスル各種障碍物ノ破壊(實爆)</p> <p>(三) 陣内戦ノ一時機ニ於ケル諸兵連合戦闘(實射實爆)</p>

考 備	二十九日	懇談會	一、見學者及統監部職員出席シ意見ヲ交換ス 二、部隊ハ第三次演習ノ爲陣地補修ヲ實施ス
	三十日	第三次演習	防禦 一、火力急襲ノ效果及實況觀察 二、對彈車戰闘
	三十一日	豫備	
解散ハ第一次演習終了後ヨリ逐次トシ之ガ細部ハ別ニ示ス			

第三 統監部及演習參加部隊

五 統監部ノ編成附表第一第二ノ如シ

演習參加部隊ノ編成要領別冊ノ如シ

演習參加部隊ハ六月末日迄ニ陸軍演習令附表第一ニ準シ編成表ヲ第

三重司令部ニ提出スルモノトス

第四 服裝、馬裝及標識

六 演習部隊ノ服裝及馬裝ハ軍裝トシ其ノ細部ハ各兵隊長ノ規定ニ據ル
 七 統監部職員以下ノ服裝及馬裝ハ前項ニ準ズルモ鐵帽及偽裝網ヲ除ク
 又下士官兵ハ銃及彈藥盒ヲ更ニ勤務中ハ背囊ヲ除ク

八 統監部職員（衛生部員ヲ除ク）及同附屬竝ニ統監部部隊ハ白色腕章
 ヲ戰況現示除ハ同腕章ヲ兩腕ニ衛生部員ハ赤十字腕章ヲ附スルモノ
 トス

九 統監部職員用ノ標識ハ統監部ニ於テ準備交付ス

其ノ他ハ差出部隊ニ於テ準備スルモノトス

第五 集合解散及鐵道輸送

十 統監部及演習部隊ハ七月十六日牡丹江北演習場ニ集合スルモノトス
 演習上速カニ集合ヲ要スルモノ竝ニ集合ノ鐵道輸送ニ關シテハ別ニ
 指示ス

十一 演習參加部隊（統監部部隊ヲ含ム）ニ在リテハ集合解散ノ鐵道輸送

、爲輸送請求ヲ六月十五日迄ニ第三軍司令部ニ提出スルモノトス
 其北演習場ト牡丹江間ノ行動ハ各部隊共行軍トシ眞已ムヲ得ザルモノ
 ハ統監部ニ於テ自動車輸送ヲ行フ之ガ爲ノ輸送請求ハ六月末日迄ニ
 第三軍司令部ニ提出スルモノトス

第六 演習用材料

其本演習ニ要スル彈藥及戰況現示材料、築城材料ハ統監部ニ於テ準備
 ス
 其燃料ハ演習場集合迄ハ豫メ所要量ニ關シ統監ノ認可ヲ受ケ各部隊ニ
 於テ立替使用シ之ヲ統監部ニ請求スルモノトス演習間ノ所要量ハ
 場ニ於テ補給ス又演習準備ノ爲ノ材料輸送等ニ要スル燃料ハ逐次交
 付ス

其演習用地圖ハ五十万分ノ一、三姓、牡丹江十万分ノ一、構道河子、安
 安、佛塔密、牡丹江）ヲ各部隊又ハ各人毎ニ携行スルモノトス

第七 雜 則

夫陣地ノ構築ハ主トシテ牡丹江駐屯部隊ノ擔任トシ其ノ細部ハ別ニ指

示ス

右本演習ニ要スル經費ハ別途合達セラル

大統監部竝ニ演習參加部隊ハ演習地附近ニ露營スルモノトス

大見學者ノ宿營ハ主トシテ露營トシ統監部ニ於テ準備ス

大統監部職員以下ノ集合ニ要スル經費ハ差出部隊ニ於テ立替支給シ演

習終了後速カニ旅費ハ當該部隊ノ負擔トス

大見學ニ要スル旅費ハ當該部隊ノ負擔トス

大行李被服ノ携行基準左ノ如シ

野外炊事用具

各部隊毎ニ自隊所要ノ分

給搬水用具

公用行李 必要ノ最少限

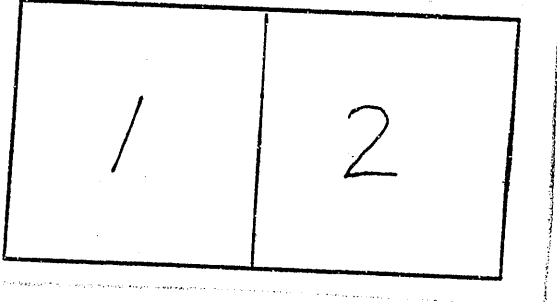

將校行李 一般ニ一名ニ付一個以内

毛布 各人三枚宛

演習場ニ露營スベキ統監部及部隊竝ニ見學者等ノ糧秣ハ演習場到着

日ノ夕食(一飼)ヨリ解散ノ爲演習場出發ノ日ノ夕食(一飼)迄統監部
ニ於テ準備ス
 副經理宿營給養ノ細部ニ關シテハ別ニ指示セシム

分割撮影ターゲット

分割した 部分の撮 影順序	
分割撮影 した 理由	A3判以上のため
<p>上記のとおり分割撮影したことを 証明する</p> <p>8 年 12 月 2 日</p> <p>主務者又は 撮影立会者 坂根嘉和 </p>	

關東軍特別演習統監部編成表

其ノ一

統監 陸軍中將 河邊 正三

全統制 陸軍中將 沼田 多稼藏

八五六	關東軍	高橋大尉	公戰校	田澤	大佐	公主校	福山中佐
八五六	關東軍	水町少佐	關東軍	稻葉	少佐	關東軍	河邊中佐
八五六	關東軍	今泉少佐	關東軍	廣瀨	少佐	關東軍	高橋中佐
八五六	關東軍	大庭中佐	關東軍	岩國	中佐	關東軍	小幡少佐
八五六	關東軍	武居中佐	關東軍	久米川	中佐	關東軍	高橋中佐
八五六	關東軍	向田中佐	關東軍	青木	中佐	關東軍	高橋中佐
八五六	關東軍	佐佐木中佐	關東軍	西村	大佐	關東軍	高橋中佐
八五六	關東軍	佐佐木中佐	關東軍	田村	大佐	關東軍	高橋中佐
八五六	關東軍	佐佐木中佐	關東軍	田澤	大佐	關東軍	高橋中佐
八五六	關東軍	佐佐木中佐	關東軍	田澤	大佐	關東軍	高橋中佐

八五六	關東軍	高橋大尉	公戰校	田澤	大佐	公主校	福山中佐
八五六	關東軍	水町少佐	關東軍	稻葉	少佐	關東軍	河邊中佐
八五六	關東軍	今泉少佐	關東軍	廣瀨	少佐	關東軍	高橋中佐
八五六	關東軍	大庭中佐	關東軍	岩國	中佐	關東軍	小幡少佐
八五六	關東軍	武居中佐	關東軍	久米川	中佐	關東軍	高橋中佐
八五六	關東軍	向田中佐	關東軍	青木	中佐	關東軍	高橋中佐
八五六	關東軍	佐佐木中佐	關東軍	西村	大佐	關東軍	高橋中佐
八五六	關東軍	佐佐木中佐	關東軍	田村	大佐	關東軍	高橋中佐
八五六	關東軍	佐佐木中佐	關東軍	田澤	大佐	關東軍	高橋中佐

八五六	關東軍	高橋大尉	公戰校	田澤	大佐	公主校	福山中佐
八五六	關東軍	水町少佐	關東軍	稻葉	少佐	關東軍	河邊中佐
八五六	關東軍	今泉少佐	關東軍	廣瀨	少佐	關東軍	高橋中佐
八五六	關東軍	大庭中佐	關東軍	岩國	中佐	關東軍	小幡少佐
八五六	關東軍	武居中佐	關東軍	久米川	中佐	關東軍	高橋中佐
八五六	關東軍	向田中佐	關東軍	青木	中佐	關東軍	高橋中佐
八五六	關東軍	佐佐木中佐	關東軍	西村	大佐	關東軍	高橋中佐
八五六	關東軍	佐佐木中佐	關東軍	田村	大佐	關東軍	高橋中佐
八五六	關東軍	佐佐木中佐	關東軍	田澤	大佐	關東軍	高橋中佐

一、編成部隊ノ擔任トス(所要ノ當番、馬匹、自動車等ヲ含ム)
 二、歩戰部隊ハ勉メテ小隊迄配屬スルモノトシ其ノ他之ニ準ス
 三、歩兵部隊除審判官ノ不足ハ主トシテ第十二師團ヨリ差出スモノトシ細部ハ別ニ示ス

八五六	關東軍	高橋大尉	公戰校	田澤	大佐	公主校	福山中佐
八五六	關東軍	水町少佐	關東軍	稻葉	少佐	關東軍	河邊中佐
八五六	關東軍	今泉少佐	關東軍	廣瀨	少佐	關東軍	高橋中佐
八五六	關東軍	大庭中佐	關東軍	岩國	中佐	關東軍	小幡少佐
八五六	關東軍	武居中佐	關東軍	久米川	中佐	關東軍	高橋中佐
八五六	關東軍	向田中佐	關東軍	青木	中佐	關東軍	高橋中佐
八五六	關東軍	佐佐木中佐	關東軍	西村	大佐	關東軍	高橋中佐
八五六	關東軍	佐佐木中佐	關東軍	田村	大佐	關東軍	高橋中佐
八五六	關東軍	佐佐木中佐	關東軍	田澤	大佐	關東軍	高橋中佐

0242

全 部	管 理									備 考	
	庶務掛	輸送掛	築城掛	演習材料掛	兵器班	經理班	救護班	見學者掛	自動車掛		乘馬掛
高橋大尉	三五五 師富少佐	ケケ 山口大尉 中野少佐	ケケ 古賀少佐 蒲地中尉	ケ 福武大尉 新居中尉	八五六 川村中佐 飯田中尉	八五六 三浦中佐 梶山大尉	八五六 久家中佐 光明大尉	八五六 原田少佐 中島少佐 福武大尉 高橋榮大尉 野田中尉 將校二名	八五六 師富少佐 小川大尉 尉官一名	ケ 小川大尉	一、下士官ハ屬官若クハ雇員ヲ以テ代フルコトヲ得 二、名掛ニ於テ業務ノ關係ニ依リ人員ノ増加ヲ必要トスルトキハ管理部長ニ連絡シ八五六部隊 ノ人員ニ限リ之ヲ使用スルコトヲ得 三、所要ノ資材ハ別ニ示ス 四、本表ハ時宜ニ依リ變更スルコトアリ 五、本表ノ外、技本ヨリ下士官三、雇員一、關東軍技術部ヨリ技手一、参加ス
八五六 升久少佐 山口大尉 野田中尉 將校一名	八五六 師富少佐	八五六 古賀少佐	八五六 福武大尉	八五六 川村中佐	八五六 三浦中佐	八五六 久家中佐	八五六 原田少佐	八五六 師富少佐	八五六 小川大尉	八五六 小川大尉	一、庶務 二、演習参加人馬及見學者調査通報 三、給水準備及道路補修 四、統監部及見學者ノ給養並ニ露營 設備
八五六 下士官 主計下士官 兵	八五六 下士官	八五六 下士官	八五六 ケ下士官 主計下士官	八五六 下士官	八五六 主計下士官	八五六 主計下士官	八五六 下士官 衛生下士官 衛生 衛生 獸醫務下士官 獸醫務下士官 兵 (内騎上兵 五)	八五六 下士官 兵	八五六 下士官 士官 士官	八五六 下士官	二、後送業務
一、庶務 二、演習参加人馬及見學者調査通報 三、給水準備及道路補修 四、統監部及見學者ノ給養並ニ露營 設備	一、輸送請求ニ關スル業務(鐵道、 自動車等) 二、自動車輸送計畫	陣地構築指導	演習材料準備 (兵器及糧秣ヲ除ク)	一、兵器彈藥燃料ノ交付計畫	一、經理業務 二、統監部見學者参加部隊、糧秣交 付 三、物資調辨	一、演習場ニ於ケル人馬救護業務 二、後送業務	一、見學者案内 二、休憩設備及接待 三、宿舍及辨當準備	一、自動車ノ準備 二、運行ノ統制	乘馬ノ準備配當		二、後送業務

統監部 給水隊		統監部 輸送隊		統監部 四五〇隊		統監部 一五五隊		統監部 二六一隊		區分	
池井中佐		田邊大佐		平野中佐		袖山中佐		武藤大佐		長	中隊長一名
六四三部隊ニ於テ編成		五一九部隊ニ於テ編成		四五〇部隊ニ於テ編成		一五五部隊ニ於テ編成		二六一部隊ニ於テ編成		將	現示班 約五〇 砲約五〇
約二〇〇 步約二〇〇 砲約五〇		約二〇〇 步約二〇〇 砲約五〇		約二〇〇 步約二〇〇 砲約五〇		約二〇〇 步約二〇〇 砲約五〇		約二〇〇 步約二〇〇 砲約五〇		校	二機 小隊
約三〇〇 約三〇〇 約三〇〇		約三〇〇 約三〇〇 約三〇〇		約三〇〇 約三〇〇 約三〇〇		約三〇〇 約三〇〇 約三〇〇		約三〇〇 約三〇〇 約三〇〇		下士官	步兵 約三〇〇
約四〇〇 約四〇〇 約四〇〇		約四〇〇 約四〇〇 約四〇〇		約四〇〇 約四〇〇 約四〇〇		約四〇〇 約四〇〇 約四〇〇		約四〇〇 約四〇〇 約四〇〇		兵(馬匹)	約四〇〇 (所要馬匹)
約十箇 約十箇 約十箇		約十箇 約十箇 約十箇		約十箇 約十箇 約十箇		約十箇 約十箇 約十箇		約十箇 約十箇 約十箇		摘	電話所 約十箇 電信所 約十箇 ニ應ズル器材
約十箇 約十箇 約十箇		約十箇 約十箇 約十箇		約十箇 約十箇 約十箇		約十箇 約十箇 約十箇		約十箇 約十箇 約十箇		要	約四十軒ノ線路 ヲ構成スルニ要 スル器材
編成擔任部隊		編成擔任部隊		編成擔任部隊		編成擔任部隊		編成擔任部隊		編成擔任部隊	七六〇部隊
三五一部隊		三五一部隊		三五一部隊		三五一部隊		三五一部隊		編成擔任部隊	七六〇部隊
シ		シ		シ		シ		シ		編成擔任部隊	七六〇部隊

關東軍特別演習統監部編成表

其ノ二

0245

軍事機密

關東軍特別演習規定別冊

關東軍特別演習參加部隊編成要領

演習統監部
昭和十六年六月十日

總 則

- 一、第一次演習ニ於ケル參加部隊ノ編成ハ本要領ニ據ルモノトス
- 二、第二次演習ニアリテハ第一次演習攻撃軍部隊ノ大部ヲ第三次演習ニアリテハ第一次演習攻撃軍部隊中歩兵一大隊ヲ基幹トスル兵力ヲ參加セシムルモノトシ其細部ハ別ニ定ム
- 第一 第一次演習參加部隊編成要領（攻撃軍）
 - 一、演習參加攻撃軍部隊ノ兵力、編成擔任別表第一ノ如シ
 - 二、演習參加部隊ノ編制ハ昭和十六年度動員ノ編制ニ準ジ且以下各項ニ據ルモノトシ又細部ニ關シテハ勉メテ各兵操典ノ設想セル編制ニ準ズルモノトス
 - 三、歩兵中隊ハ機關銃一小隊（二挺）自動砲一小隊（二門）ヲ有スルモノトス又擲彈分隊ハ重擲彈筒四筒トシ第四中隊及聯隊編成外ノ大隊ハ自動砲ヲ缺クモノトス
 - 四、機關銃中隊ハ二小隊（小隊ハ二分隊）彈藥小隊ニ區分ス

五歩兵大隊ハ速射砲一中隊（四門）ヲ有スルモノトス但シ聯隊ノ編成外ノ大隊ハ之ヲ缺クモノトス

六歩兵聯隊ノ歩兵砲大隊ハ二中隊（中隊ハ四一式山砲四門）トス

七歩兵部隊ノ彈藥小（分）隊ハ勉メテ之ヲ充足スルモノトシ編制ハ動員年令附錄附表第八其ノ一ヲ適用スルモノトス聯（大）隊彈藥班ハ之ヲ缺クモノトス

八砲兵部隊ハ中隊段列ヲ努メテ充足スルモノトシ聯（大）隊段列ハ之ヲ缺クモノトス

九通信隊ハ有線二小隊（各小隊四分隊）無線一小隊（五分隊）トス

七制毒隊ハ除毒小隊及段列ノ各一部ヲ缺クモノトス

十一戰車團ノ編制ハ車輛整備ノ狀況ニ依リ主トシテ段列ニ於テ車輛ヲ缺クコトヲ得

十二砲兵情報聯隊ハ適宜一部ヲ缺クコトヲ得

十三諸隊ノ行李ハ之ヲ缺キ湧水草其ノ他必要最小限ノモノノミ湧行ス

ルモノトス

十四 戦闘一中隊ハ概ネ九機輕爆一中隊ハ概ネ六機トス

第二 第一次演習參加部隊編成要領（防禦軍）

一、演習參加防禦部隊ノ兵力、編成擔任別表第二ノ如シ

二、演習參加部隊ノ編制ハ「ソ」軍常識ニ示ス「ソ」軍ノ編制ニ準ジ

且左記各項ニ據ルモノトス

三、狙撃中隊ハ機關銃一小隊（二挺）自動砲一小隊（二門）ヲ有スル

モノトス又一般分隊ハ擲彈筒一ヲ有シ擲彈分隊ハ重擲三筒トス

四、機關銃中隊ハ三小隊（小隊ハ四分隊）ト彈藥小隊ヲ有スルモノトス

五、狙撃大隊ハ狙撃三中隊編制トシ別ニ機關銃一中隊重火器一中隊（速

射砲一小隊、大隊砲一小隊（九七式歩兵砲）ヲ有スルモノトス

六、狙撃聯隊ハ聯隊砲一中隊（三小隊六門）速射砲一中隊（三小隊六

門）迫撃砲一中隊（九七式歩兵砲六門）ヲ有スルモノトス

七砲兵部隊ノ編制ハ努メテ中隊段列ヲ充足スルモノトシ聯（大）隊段列ハ之ヲ缺クモノトス

八高射砲中隊ハ三小隊トス

九工兵中隊ハ三小隊トス

十通信隊ハ有線一小隊（四分隊）無線一小隊（四分隊）ヲ編成スルモノトス

十一諸隊ノ行李ハ之ヲ缺キ沸水車其ノ他必要最小限ノモノノミ携行スルモノトス

十二師團戰車大隊ハ輕戰車二中隊ヲ以テ三中隊ニ編成シ戰況ヲ現示スルモノトス

十三戰車大隊ハ戰車裝甲車各一中隊ヲ以テ三中隊ヲ編成シ戰況ヲ現示スルモノトス

十四防禦軍ノ戰車ハ實數ノ概々二倍ヲ飛行機ハ實數ノ概々三倍ヲ有スルモノト設想ス

攻撃軍部隊編成擔任區分表

編成部隊	編成擔任官	編成兵力	差出部隊	第百師				第一戰車團	獨立山砲兵第九聯隊	獨立野砲兵第一聯隊	野戰重砲兵第二十聯隊	野戰重砲兵第七聯隊	砲兵情報第二聯隊	野戰高射砲第一大隊	獨立機砲第一中隊	獨立工兵第八聯隊	迫撃第二聯隊	獨立工兵第五聯隊ノ一中隊	電信第六聯隊ノ二小隊	戰闘一戰隊	戰闘二戰隊	第一直協飛行隊	
				師團戰車隊	砲兵團司令部	野砲兵第八聯隊	野砲兵第九聯隊																師團通信隊
步兵團司令部	第九師團長	一步兵團司令部 步兵一聯隊ノ一大隊 (大隊步兵砲四小隊缺)	第九師團	砲兵團司令部	第九師團長	野砲兵第八聯隊	野砲兵第九聯隊	第九師團長	第八師團長	第一戰車團長	第九師團長	第八師團長	第九師團長	第一戰車團長	第八師團長	第九師團長	第八師團長	第九師團長	第一戰車團長	第八師團長	第九師團長	第八師團長	第九師團長
步兵第一聯隊	第九師團長	一步兵團司令部 步兵一聯隊ノ一大隊 (大隊步兵砲四小隊缺)	第九師團	砲兵團司令部	第九師團長	野砲兵第八聯隊	野砲兵第九聯隊	第九師團長	第八師團長	第一戰車團長	第九師團長	第八師團長	第九師團長	第一戰車團長	第八師團長	第九師團長	第八師團長	第九師團長	第一戰車團長	第八師團長	第九師團長	第八師團長	第九師團長
步兵第二聯隊	第九師團長	一步兵團司令部 步兵一聯隊ノ一大隊 (大隊步兵砲四小隊缺)	第九師團	砲兵團司令部	第九師團長	野砲兵第八聯隊	野砲兵第九聯隊	第九師團長	第八師團長	第一戰車團長	第九師團長	第八師團長	第九師團長	第一戰車團長	第八師團長	第九師團長	第八師團長	第九師團長	第一戰車團長	第八師團長	第九師團長	第八師團長	第九師團長
野砲兵第八聯隊	第八師團長	野砲兵第八聯隊 (第四大隊缺)	第八師團	野砲兵第四大隊	第八師團長	野砲兵第八聯隊	野砲兵第九聯隊	第八師團長	第八師團長	第一戰車團長	第九師團長	第八師團長	第九師團長	第一戰車團長	第八師團長	第九師團長	第八師團長	第九師團長	第一戰車團長	第八師團長	第九師團長	第八師團長	第九師團長
砲兵團司令部	第九師團長	砲兵團司令部	第九師團	砲兵團司令部	第九師團長	砲兵團司令部	砲兵團司令部	第九師團長	第八師團長	第一戰車團長	第九師團長	第八師團長	第九師團長	第一戰車團長	第八師團長	第九師團長	第八師團長	第九師團長	第一戰車團長	第八師團長	第九師團長	第八師團長	第九師團長
野砲兵第九聯隊	第九師團長	野砲兵第九聯隊	第九師團	野砲兵第九聯隊	第九師團長	野砲兵第九聯隊	野砲兵第九聯隊	第九師團長	第八師團長	第一戰車團長	第九師團長	第八師團長	第九師團長	第一戰車團長	第八師團長	第九師團長	第八師團長	第九師團長	第一戰車團長	第八師團長	第九師團長	第八師團長	第九師團長
野戰重砲兵第二十聯隊	第二十四師團長	十五榴(一)一聯隊 (一部缺)	第二十四師團	野戰重砲兵第二十聯隊	第二十四師團長	野戰重砲兵第二十聯隊	野戰重砲兵第二十聯隊	第二十四師團長	第九師團長	第一戰車團長	第九師團長	第八師團長	第九師團長	第一戰車團長	第八師團長	第九師團長	第八師團長	第九師團長	第一戰車團長	第八師團長	第九師團長	第八師團長	第九師團長
野戰重砲兵第七聯隊	關東軍砲兵隊長	十加一砲隊	關東軍砲兵隊	野戰重砲兵第七聯隊	關東軍砲兵隊長	野戰重砲兵第七聯隊	野戰重砲兵第七聯隊	關東軍砲兵隊長	第九師團長	第一戰車團長	第九師團長	第八師團長	第九師團長	第一戰車團長	第八師團長	第九師團長	第八師團長	第九師團長	第一戰車團長	第八師團長	第九師團長	第八師團長	第九師團長
砲兵情報第二聯隊	砲兵情報第二聯隊長	一部人員資料	砲兵情報第二聯隊	砲兵情報第二聯隊	砲兵情報第二聯隊長	砲兵情報第二聯隊	砲兵情報第二聯隊	砲兵情報第二聯隊長	第九師團長	第一戰車團長	第九師團長	第八師團長	第九師團長	第一戰車團長	第八師團長	第九師團長	第八師團長	第九師團長	第一戰車團長	第八師團長	第九師團長	第八師團長	第九師團長
野戰高射砲第一大隊	第三高射砲隊長	高射砲(甲)一大隊	第三高射砲隊	野戰高射砲第一大隊	第三高射砲隊長	野戰高射砲第一大隊	野戰高射砲第一大隊	第三高射砲隊長	第九師團長	第一戰車團長	第九師團長	第八師團長	第九師團長	第一戰車團長	第八師團長	第九師團長	第八師團長	第九師團長	第一戰車團長	第八師團長	第九師團長	第八師團長	第九師團長
獨立機砲第一中隊	第三高射砲隊長	機砲第一中隊	第三高射砲隊	獨立機砲第一中隊	第三高射砲隊長	獨立機砲第一中隊	獨立機砲第一中隊	第三高射砲隊長	第九師團長	第一戰車團長	第九師團長	第八師團長	第九師團長	第一戰車團長	第八師團長	第九師團長	第八師團長	第九師團長	第一戰車團長	第八師團長	第九師團長	第八師團長	第九師團長
獨立工兵第八聯隊	第八師團長	(甲)一聯隊(一中隊缺)	第八師團	獨立工兵第八聯隊	第八師團長	獨立工兵第八聯隊	獨立工兵第八聯隊	第八師團長	第九師團長	第一戰車團長	第九師團長	第八師團長	第九師團長	第一戰車團長	第八師團長	第九師團長	第八師團長	第九師團長	第一戰車團長	第八師團長	第九師團長	第八師團長	第九師團長
迫撃第二聯隊	迫撃第二聯隊長	(甲)一聯隊(一中隊缺)	迫撃第二聯隊	迫撃第二聯隊	迫撃第二聯隊長	迫撃第二聯隊	迫撃第二聯隊	迫撃第二聯隊長	第九師團長	第一戰車團長	第九師團長	第八師團長	第九師團長	第一戰車團長	第八師團長	第九師團長	第八師團長	第九師團長	第一戰車團長	第八師團長	第九師團長	第八師團長	第九師團長
獨立工兵第五聯隊ノ一中隊	獨立工兵第五聯隊長	人員資料ノ一部	獨立工兵第五聯隊	獨立工兵第五聯隊	獨立工兵第五聯隊長	獨立工兵第五聯隊	獨立工兵第五聯隊	獨立工兵第五聯隊長	第九師團長	第一戰車團長	第九師團長	第八師團長	第九師團長	第一戰車團長	第八師團長	第九師團長	第八師團長	第九師團長	第一戰車團長	第八師團長	第九師團長	第八師團長	第九師團長
電信第六聯隊ノ二小隊	電信第六聯隊長	己一中隊	電信第六聯隊	電信第六聯隊	電信第六聯隊長	電信第六聯隊	電信第六聯隊	電信第六聯隊長	第九師團長	第一戰車團長	第九師團長	第八師團長	第九師團長	第一戰車團長	第八師團長	第九師團長	第八師團長	第九師團長	第一戰車團長	第八師團長	第九師團長	第八師團長	第九師團長
戰闘一戰隊	戰闘一戰隊長	戰闘一戰隊(二中隊)	戰闘一戰隊	戰闘一戰隊	戰闘一戰隊長	戰闘一戰隊	戰闘一戰隊	戰闘一戰隊長	第九師團長	第一戰車團長	第九師團長	第八師團長	第九師團長	第一戰車團長	第八師團長	第九師團長	第八師團長	第九師團長	第一戰車團長	第八師團長	第九師團長	第八師團長	第九師團長
戰闘二戰隊	戰闘二戰隊長	戰闘二戰隊(各三中隊)	戰闘二戰隊	戰闘二戰隊	戰闘二戰隊長	戰闘二戰隊	戰闘二戰隊	戰闘二戰隊長	第九師團長	第一戰車團長	第九師團長	第八師團長	第九師團長	第一戰車團長	第八師團長	第九師團長	第八師團長	第九師團長	第一戰車團長	第八師團長	第九師團長	第八師團長	第九師團長
第一直協飛行隊	航空兵團司令部	直協飛行隊(一中隊)	航空兵團	第一直協飛行隊	航空兵團司令部	第一直協飛行隊	第一直協飛行隊	航空兵團司令部	第九師團長	第一戰車團長	第九師團長	第八師團長	第九師團長	第一戰車團長	第八師團長	第九師團長	第八師團長	第九師團長	第一戰車團長	第八師團長	第九師團長	第八師團長	第九師團長
氣象隊	關東軍氣象隊	氣象隊ノ一部	關東軍氣象隊	氣象隊	關東軍氣象隊	氣象隊	氣象隊	關東軍氣象隊	第九師團長	第一戰車團長	第九師團長	第八師團長	第九師團長	第一戰車團長	第八師團長	第九師團長	第八師團長	第九師團長	第一戰車團長	第八師團長	第九師團長	第八師團長	第九師團長

備考 一、部隊編成ノ細部ハ編成要領ニ據ルモノトス
 二、二個以上ノ部隊ヲ以テ混成スルモノノ中一部ノ兵力ヲ明示シアラサルモノハ編成擔任官ニ於テ當該部隊ト協議シ細部ヲ定ムルモノトス

防禦軍部隊編成擔任區分表

飛行團		戰車大隊	第一師					師團戰車大隊	狙撃聯隊	防禦部隊司令部	編成部隊	擔任官	編成兵力	差出部隊
戰術一戰隊	輕爆二戰隊		輕砲聯隊	十五榴聯隊ノ一大隊	高射砲中隊	工兵大隊ノ一中隊	連絡大隊ノ一部							
航空兵團司令官		第二戰車團長	第十二師團長	第三高射砲隊長	第十二師團長	第八師團長		第八師團長						
戰術一中隊		本 部 戰車一中隊	野砲一聯隊(三大隊) 十五榴一大隊	甲一中隊(六門)	甲一中隊	通信隊一隊	本 部 輕戰車一中隊	迫撃砲一中隊 九七式歩兵砲三角	一聯隊 迫撃砲一中隊 大隊歩兵砲缺 三小隊	歩兵團司令部二連不				
航空兵團		第十二師團	第十二師團	第三高射砲隊	第十二師團	第八師團	第十二師團	第九師團	第八師團					

極秘

0252

陸軍大臣

關參教第六九二號

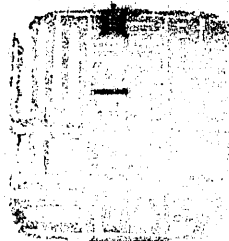
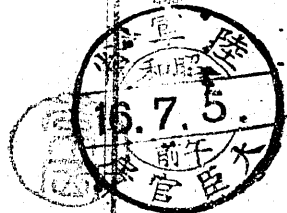
關東軍特別演習中止ニ關スル件通

昭和十六年七月二日

關東軍參謀長 吉本

陸軍次官 木村兵太郎 殿

關參教第六三二號ニ據ル首題ノ演習中止トナリタルニ付通牒ス
(但突撃兵器等ノ供覽ハ集合教育ニ變更實施スルニ付技術本部ニ
傳ヘラレ度)



(大塚高木納)